情報公開文書

２０２１年９月１３日作成

Ver.1.0

新型コロナ感染症回復患者のリハビリテーション症例レジストリによる前向き観察研究

1、研究の目的と意義

目的：新型コロナウイルス感染症の診断で入院し、回復し、引き続き入院中に理学療法（リハビリテーション）を実施されている方の心身の特徴、経過を調査し、さらに理学療法（リハビリテーション）の実態を把握します。この研究は、日本呼吸理学療法学会の実態調査として実施されます。

意義：COVID-19 から回復者の症例登録レジストリさらには、同患者のうちリハビリテーションを実施した対象者の症例集積はなく、COVID-19 からの回復で理学療法（リハビリテーション）施行患者の特徴、経過、理学療法の効果は不明である。そこで、本研究の意義は，本邦の COVID-19 からの回復した後に引き続き理学療法（リハビリテーション）を実施する患者を対象として COVID-19 からの身体機能回復に関する大規模調査を行い、病態や予後等を明らかにするとともに、当該者の診療報酬に関する基礎資料を整備することです。

2、対象となる患者さん

新型コロナウイルス感染症から回復され、引き続き入院管理が必要で、理学療法（リハビリテーション）を実施する 20 歳以上の患者さん

3、研究の方法

当院にて診療の過程で得られた診療情報を研究事務局に提出いたします。提出は症例登録システムもしくは、電磁媒体となります。また、紙面による症例登録書を提出し、研究事務局にてデータの集計の確認作業に使用されます。

4、研究に用いる情報

１.診療記録より

被験者背景・入院日・ 集中治療室管理の有無・呼吸補助治療・重症度・体外式膜型人工肺装着有無・気管切開の有無・併存疾患・コロナウイルス陰性確認日・臨床検査・退院日・転帰先・血液検査・リハビリテーション診療情報

２．理学療法（リハビリテーション）記録より

理学療法士が、リハビリテーション開始時と終了時に実施する以下の情報項目を使用します。

身体組成（身長・体重・下腿周径）・運動機能（握力・SPPB）・ADL スコア・身体的フレイルスコア・サルコペニアスコア

本研究は電子カルテより上記の情報の提供を受けて実施する研究です。

既に匿名化された情報を用いるため、個人を特定する事はで来ません。

情報利用の拒否を申し出ても対応で来ません。予めご了承ください。

本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

5、研究期間

研究機関長の許可日～2024 年３月３１日

6、外部への情報の提供

当院にて診療の過程で得られた診療情報を研究事務局に提出いたします。提出は症例登録システムもしくは、電磁媒体となります。また、紙面による症例登録書を提出し、研究事務局にてデータの集計の確認作業に使用されます。

7、研究実施体制

本研究は多機関共同研究です。

研究代表機関を中心に、公立陶生病院，長崎大学大学院，広島大学大学院，畿央大学，京都橘大学，杏林大学，広島都市学園大学，帝京平成大学，神戸大学大学院，新潟県立がんセンター新潟病院，岩手県立磐井病院，ＫＫＲ高松病院，市立秋田総合病院の 14 機関で実施します。

≪研究代表機関／研究代表者≫

兵庫医療大学リハビリテーション学部理学療法学科／研究代表者　玉木彰

〒650 - 8530

兵庫県神戸市中央区港島 1-3-6

電話：078-304-3049

詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

また、本研究の概要、研究実施機関は下記の URL からも確認できます。

日本呼吸理学療法学会ホームページ

URL：http://jspt.japanpt.or.jp/jsrpt/jsrptregistry/jsrptregistryCOVID-192021.html

8.お問い合わせ先

長崎大学病院　リハビリテーション部　担当者名　花田　匡利

〒852－8501　長崎市坂本１丁目７番１号

電話：095（819）7258　　FAX　095（819）7259

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療安全課　095（819）7616

受付時間　　：月～金　　9：00～17：00（祝・祭日を除く）